

## J-SLA ニュース・レター 2015 年 6 月号

初夏の候、J-SLA 会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のほどお喜び申し上げます。今回のニュース・レターは、報告、発表、お知らせがございます。

### 報告 (1) : 学会誌 *Second Language*

14 号(2015 年度)は現在、準備中で、12 月末の発行を予定しております。また、15 号(2016 年度)の投稿締め切りは 9 月末日です。ふるってご投稿ください。

### 報告 (2) : 2015 年度 J-SLA 年次大会終了

6 月 6 日(土)・7 日(日)の 2 日間、広島大学(東広島キャンパス)で 2015 年度大会が開催されました。今年は、ジョージタウン大学の Donna Lardiere 氏に『Missing the trees for the forest? A discussion of ultimate attainment in adult SLA』というタイトルで講演をしていただきました。今年の参加者は 91 名でした。懇親会も盛況で参加された会員のみなさんは、招待講演者と歓談したり、会員同士で情報交換をしたりと、有意義なひとときでした。

### 報告(3) : 総会決定事項

#### 1. 学生会員の定義変更について

現在、学生会員には非常勤の会員も含めておりましたが、総会で承認されましたので、大学学部、大学院に属する学生とします(以下の比較表参照)。学生会員として登録するためには、「学生」であることを証明できる学生証(あるいは在学証明書)のコピーの提出が必要となります。なお、この定義は 2016 年度(2016 年 4 月 1 日)から適用します。

旧	新
第 4 条 会員は次の種類よりなる。 1. 正会員 (第二言語習得の研究に主体的に取り組む者で、学生会員を除く) 2. <u>学生会員 (大学学部、大学院に属する学生およびこれに準ずる者で、会費の割引を希望し認められたもの)</u> 3. 賛助会員 (本会の趣旨に賛同し、相当の援助行為を行なう個人または法人)	第 4 条 会員は次の種類よりなる。 1. 正会員 (第二言語習得の研究に主体的に取り組む者で、学生会員を除く) 2. <u>学生会員 (大学学部、大学院に属する学生)</u> 3. 賛助会員 (本会の趣旨に賛同し、相当の援助行為を行なう個人または法人)

2. **2014 年度決算および 2015 年度予算** : 監査報告により、2014 年度決算が無事承認されました。また、2015 年度予算も承認されました。

3. **運営委員の辞退と追加承認について** : 若林茂則会長より、以下の運営委員の辞退と追加承認について説明があり、承認されました。

辞退 : 立田夏子氏

追加承認：山田一美氏 (2016 年度より)

#### 4. PacSLRF 2016 の開催について

PacSLRF (J-SLA 年次大会を兼ねる)

日時：2016 年 9 月 9 日(金)・10 日(土)・11 日(日)

会場：中央大学

\* 詳細はホームページ<http://www.j-sla.org/pacslrf/>をご参照ください。

- サマーセミナー2016 は PacSLRF 開催の都合で実施しません。
- 「秋の研修会」は「春の研修会」とし 2016 年 6 月 5 日(日)に京都女子大学にて開催予定です。
- 会員の皆様には、ポスターを送付させていただく予定です。

#### 5. 2015 年度 今後の行事予定

- ① サマーセミナー (詳細はお知らせ(1)参照)
- ② 秋の研修会 (詳細はお知らせ(2)参照)

---

#### 発表：J-SLA 優秀口頭発表賞

2014 年度大会より口頭発表の中から優秀口頭発表賞を選出しております。会長が指名した審査委員 3 名による審査の結果、2015 年度 J-SLA 優秀口頭発表賞は以下の発表に決定しました。

平野 洋平(広島大学)

「日本語話者英語学習者による英語結果構文の容認度に影響を及ぼす要因」

なお、2015 年度『秋の研修会』にて授賞式を挙げる予定です。

---

#### お知らせ(1)：2015 年度夏季セミナー

日程：2015 年 8 月 17 日(月)・18 日(火)・19 日(水) (2泊3日)

場所：八王子セミナーハウス

定員：40 名

申込締め切り：2015 年 7 月 26 日 (日) (ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。)

\* お申込みは<http://www.j-sla.org/event/15seminar/>からお願いいたします。

- 研究発表を募集します。研究途中のものでもかまいません。修士論文、卒業論文などサマーセミナーで発表して、いろいろな視点から SLA を研究している人たちから様々な有益なコメントが得られます！院生のみなさん、学部生のみなさんの積極的な参加をお待ちしています！
- 料金設定、内容に関しては、<http://www.j-sla.org/event/15seminar/>をご覧ください。

## お知らせ(2)：秋の研修会

日時：10月25日(日) 10:30-17:00

場所：名城大学 名駅サテライトキャンパス

招待講演者

講演1 10:30-12:00 片岡邦好氏（愛知大学）

「言語と身体の協奏：第二言語習得への示唆」

講演2 13:45-15:10 畑佐由紀子氏（広島大学）

「認知的アプローチに基づく教室内習得研究」

講演3 15:30-17:00 Danijela Trenkic 氏（ヨーク大学）

“How nativelike can non-native speakers be? Grammar comprehension, production and representation”

参加費：1,000 円

申込不要

ニュース・レターおよび学会活動などについて問い合わせ先：

柴田美紀 (shibatam@hiroshima-u.ac.jp)

日本第二言語習得学会(J-SLA)事務局